

台風15号に伴う被災地域への災害救援物資活動報告

令和元年9月18日

気仙沼ライフセービングクラブ

活動概要

- ① 活動日時 令和元年9月15日から9月16日まで
- ② 活動地域 千葉県館山市、南房総市、鋸南町
- ③ 活動内容 台風15号被災地域への災害救援物資搬送
- ④ 派遣者 隊長 小山 大介
機関員 千葉 理恵子
工藤 孝幸(教員、一般参加者)
宮井 伯武
- ⑤ 搬送物資 別紙の通り
- ⑥ 活動収支 別紙の通り
- ⑦ 活動経過 別紙の通り
- ⑧ 活動状況 次項の通り
- ⑨ 考察

今回の救援物資搬送活動は、これまで当団体として前例がない活動であり、安全管理上の問題、活動手段の確保、派遣人員の検討、活動日程、活動内容、活動経費の捻出を含め検討が必要とされた。

活動に当たっては、9月12日の協力要請覚知の段階から、被災地域の行政機関、社会福祉協議会のサイトやSNS等を活用し、現地ニーズの情報収集を行なって無駄のない支援が行なえるように努めた。また、その中で、被災地道路状況の調査を行い、現地での移動が円滑に行なえるよう準備した。

だが一方で、現地での自己物資の調達原則は行なわないことを目標に準備を進めたが、現地の復旧状況や荒天を考慮し、1度のみ現地調達を行なうこととした点、避難勧告クラスの豪雨が発生し更なる災害が発生する可能性が高まった中で活動した点等は今後検討する必要がある。

今回は物資受け入れ先をコーディネートする方が同行したため、現地での移動をスムーズに行なうことができた。また、被災者感情を配慮した上で広報活用のため写真を多く撮影したことで事後検証が容易となった。

ただ、次回以降、ライフセービングクラブとして救援物資搬送活動を行っていく可能性、専門性を生かした災害救護の可能性、行なう場合の地域性、派遣時の安全管理体制などの構築が今後必要とされると考える。

考察の最後に、今回の物資搬送活動の趣旨にご賛同頂き物資や資金援助を頂いた全ての皆様に深く感謝いたします。

【活動状況】



館山市立第三中学校での搬入活動の様子



南房総市役所での搬入活動の様子

被災地状況



倒壊した建物



豪雨による道路上の冠水



瓦礫集積場所



道路上の冠水



倒壊したGS



倒壊したビニールハウス